

◇ 昭和57年4月20日発行

◇ 福生市議会事務局

◇ ☎ 0425-51-1511 (代)



マーチにのって渡りぞめ

福生、秋川两市を結ぶ陸橋が完成し、満開の桜と多くの市民の祝福の中で開通式が行われました。

(四月八日の開通式で)

●57年度一般会計●

106億円の予算 決まる

前年度対比4.1%の伸び

五カ年計画で
運動場建設へスタート

三月定例会に上程された昭和五十七年度一般会計予算は、本会議第三日目の二十六日に討論を行い、起立により採決した結果、賛成多数で可決されました。

予算額は約百六億円で、前年度対比四・一%と低い伸びにとどまりました。

国の行政改革をはじめ、市町村を取り巻く行財政の状況は、厳しく、自主財源に乏しい福生市では、過去に例をみない厳しさが一段と増えています。

新年度に向けて、市長は施政方針演説でも財政状況の厳しさにふれ、「国及び都に対する補助金等の財源確保と受益者負担の適正化による財政基盤の確立に努め、貴重な財源を計画的かつ有効適切に運用して、行政の低下を招かないよう努力し、活力ある行政運営をしたい。」と述べています。

このような状況を反映し、新年度予算は、四・一%の伸びで、前年度当初より四億円増加した百六億十四万円にとどまりました。

歳入面では市税収入が初めて四十億円を超え、歳入全体でも

三八%を占めています。

その一方で、米軍横田基地がある関係で国から交付されている国有提供施設等所在市町村助成交付金は、国道十六号線の拡幅にもなう交付金の対象土地の返還等で、前年度実績より三%少ない十一億一千六百三十八万円となっています。

使用料及び手数料は、四月から設けられる道路占用料や市民会館などの施設使用料の改定により一四・一%伸びています。

また、市の借金である市債は、学校建設事業の減少や庁舎冷暖房工事の完了により、一億円余り減少しました。

歳出面では、福祉関係で生活保護費の級地の引き上げなどにより、児童や老人等を対象とする扶助費が、一三・七%増加し、十四億六千万円となってい

第1回定例会

審議日程

3月(弥生)

9日	本会議
10日	本会議
12日	一般会計予算審査特別委員会(13日と14日を除く)
16日	総務委員会
17日	建設委員会
18日	厚生委員会
19日	議会運営委員会
24日	本会議
26日	本会議
27日	本会議
29日	総務委員会
30日	本会議

春の便りがちらほら聞かれはじめた三月八日に開かれた第一回定例会は、最終日予定の二十六日に春の風が吹きあられ、会期が四日間延長されました。

第一日目 新年度に向けての市長の施政方針演説に続いて、六人の議員が一般質問を行いました。

第二日目 百六億円にのぼる一般会計予算など五十七年度の市の予算が提案されました。

第三日目 休会中に各委員会で審査された結果が報告され、それぞれ可決されました。五十七年度一般会計予算は賛成多数で可決されました。

この日、急ぎよ出されたスパイ防止法制定促進に関する意見書とそれに対する決議が正面からぶつかり合いました。そして、意見書に対する討論のなかで、特定議員をひぼうした発言があったとして、遠藤洋一議員に対する懲罰動議が出され、紛糾したため、会期を四日間延長することになりました。

第四日目 懲罰動議の取り扱いをめぐる議会の紛糾は朝を向かえ、午前五時過ぎに、懲罰動議は総務委員会に付託と決まりました。

また、スパイ防止法制定促進に関する意見書は、賛成多数で可決となり、反対の決議や陳情は退けられました。

なお、同時に出されていた核兵器の全面撤廃と軍備縮小の推進に関する意見書は可決されました。

第五日目 遠藤洋一議員に対する懲罰は、戒告処分と決まり春の嵐は通り過ぎました。



ます。また、心身障害者福祉タクシー料金の助成も新年度から実施されます。

建設関係全体では、学校建設事業の減少等で九・八割の減となりましたが、学校の除湿工事や災害に備えての消防車庫や防

火貯水槽の工事などが予算化されています。

また、スポーツ施設の充実として、五カ年計画のアサノポール跡地の屋外運動場の新設、福生野球場のスタンド増設や武蔵野台テニスコートの照明灯設置

特別委員会のやりとりから

予算審査特別委員会（村尾栄次委員長、東田正治副委員長）は、十二日から三日間にわたり、多角的に慎重な審査を行いました。

財政基盤の確立をめざし

補助金獲得に一層の努力

〔歳入〕

自主財源の乏しい当市に

とっては、過去に例のないような厳しさが一段と増す

方ものと考え、国及び都

政に対し、市の状況を訴え、

補助金等の財源確保と受益

者負担の適正化等による財政基盤の確立に努めたい。

問 特別交付税は、実績に近い

数字を計上したいということであったが、今年度計上された一億円では、実績に近い値とは言えないのではないか。

答 特別交付税は、性格的に財政事情等から計算がむずかしいので、事業にかかる経費を見

込んで一億円とした。

問 新年度からの道路占用料の収入はどのくらいか。

答 東電関係の電柱の支柱線などで約九十五万円、武陽ガスのガス管関係が百五十八万円、広告等が約四十八万円である。

問 軽自動車税の駐留米軍人分は、減免措置がとられている

ので、市民との格差は広がっている。この不公平さを取り除く努力をする考えはあるのか。

答 不均一課税となっており、駐留米軍人分を市民と同一に課税した場合の差は百八十万円である。

不均一課税の解消は、日米合

なども盛り込まれています。

そのほかに、専任の教育相談員の配置や広報映画「ふっさ」の製作、青少年生活動向調査、一歳六カ月児の健康診断の実施なども予算化されました。

同委員会で改定しない限り方法はないと思うので、上級官庁と協議したい。

市としても、受益者負担ということでも市民のかたにも負担をかけているので、地方交付税の特別交付税に組み入れてもらえないかということも、合わせて働きかけてみたい。

問 国庫補助金のシルバー人材センター高齢者事業運営費補助金の管理運営費が減額されたが、これは、正常な運営になったので減額されたのか。

答 この補助金は、七百五十万円が限度で、そこから、全体の人員費の三分の一が、管理運営費として、国から補助されることになっている。

問 交通安全施設等整備事業補助金の区画線に関するものがないのはなぜか。

答 都の財政状況等によって今年度は、全額カットになった。今後も引き続き補助金の復



問 ショートステイ事業について聞きたい。

答 家庭で介護をうけている寝たきり老人が、家族の病気な

活に努力したい。

問 市債のうち、政府債はどのくらいか。

答 東京都の許可額によっても変化するが、例年、教育と土

木関係に政府債が多い。消防公債とか市町村共済というような縁故債等の民間資金もあるので三億一千万円の市債のうち、二億円が政府債と思われる。

問 私立幼稚園等の園児の保護者の負担軽減についての取り組み方を聞きたい。

答 市長会で都に要望した結果、若干、補助金がアップされた。現在の市財政の中では、受益者負担を打ち出しており、五十七年度から、いろいろな使用料の値上げや保育料の値上げもされる現状では、保護者の負担軽減措置は、現在のままでいき

行政事務の効率化を図り市民要望に応えるべく、市民サービスの向上に努力したい。

政 社会福祉の給付施策は、厳しい財政状況であるが、前年度並みの水準を維持したい。

市民要望にどう応えるか サービス向上と福祉

[歳出]

問 福生市商工会補助金の中の西口再開発分が前年の半分になったのは、事業は組合施行で実施するとの方向づけがされた

どで介護不能となったとき、一時的に福祉施設が介護するもので、介護する福祉施設としては秋川市にある松風園老人ホームにお願いすることになっている。老人の送り迎えは、ボランティアのかたにお願いすることになっている。

問 子宮がん検診の受診率を高めるためにも、従来の往復はがきによる申し込み方法を改善する必要があるのではないかと。

答 定員を超えた場合には、抽選で決定しているため、抽選にもれたかたには、早く適切な方法で回答が必要であり、往復はがきによる申し込みを行っている。

PRは、市のお知らせ、広報等で行っており、これ以上のPR方法はないと思う。

問 福生市商工会補助金の中の西口再開発分が前年の半分になったのは、事業は組合施行で実施するとの方向づけがされた

ためか。

答 西口再開発については公共整備関係の調査などを実施しており、それが終わり次第、それに基づき来年度は積極的に関係者に説明会等を開いて、準備組合結成までもっていきたい。今後、開発事業が進むにつれて、市の援助も必要になってくる時期がきた場合には、できるだけ援助していききたい。

問 市営住宅は、引き続き建設することになっているが、見通しを聞きたい。

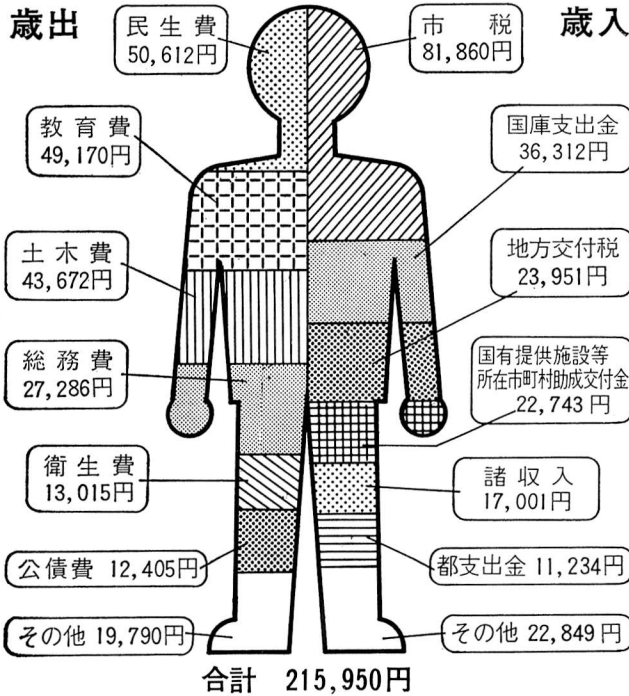
答 木造住宅を順次解体し、建設可能となった地区から建て替え事業を実施していく予定である。五十九年度に新しく建設事業を実施する予定であり、それに向けて、移転を促進させていきたい。

図書館に 電算機を導入

市民スポーツの振興に積極的に取り組むかたわら、方文化面においても、市民の政教育文化向上に努め、より施一層活発にして、内容の充実にも努めたい。

問 図書館は、十五万冊の蔵書を目指して購入しているが、貸出しもふえてきたので、今年度

市民 1 人当たりの予算



一千五百万円をかけて、電算機の入力を行うが、今後、電算導入するにあたって、費用はどのくらいかかってくるのか。

答 五十八年度は、電算機の賃借料や保守委託料や貸し出しカード作成等で約二千六百万円、五十九年、六十年では、リースと保守委託料、電算機器の諸経費で、約八百万円である。六十三年以降については、約八十万円くらいで全部処理できると思う。

問 屋外運動場の新設工事は、大工事であり、年月もかかるが、設計にあたって、市民からの要望を十分に取り入れる必要があるのではないかと。

答 陸上、サッカー等を中心とした総合運動場ということで計画を進めているが、設計にあたっては、補助金の関係もあるので、それらの範囲内で、市の体育協会やその他体育を主幹するいろいろな団体と連絡をとりながら進めたいと思う。

とうろん

57年度一般会計予算について討論が行われました。

トウロン 討論

|| ビジョンのない
|| 反対 || 勤労者無視の予算

市税は、56年度より、3.4%の伸びを示しているが、その内容は、個人分が19億4千万円、法人分が2億6千万円であるが、これを市民の圧倒的多数を占める勤労者への税金の還元、市民サービスという面からみると、この予算は、いささか首をかしげたい。

たとえば、勤労者の望んでいる福生駅東口自転車置き場の調査費はゼロであり、これらの対処に関しても実施計画に盛り込まれていない現状である。

これでは、このまちは商工業者で成り立っているのか、圧倒的多数の勤労者で成り立っているのか、全くわからない。

この予算は、市民に背向け、勤労大衆に背に向けた、ビジョンのない暗い予算であり、反対である。

|| 市民負担増大なのに
|| 反対 || 福祉予算は据え置き

当市に関係の深い基地交付金が前年度実績より3%も減となったことは、基地による各種の被害を考えると、到底認められない。

政府方針に理解を示す一方で、市民には、施設の使用料の値上げや学童保育への父母負担の導入、保育料の35%もの値上げなど、負担を押しつけている。

福祉施策では、福祉タクシーなど新規施策もあるが、従来からの施策は、56年度と同じ水準に据え置かれており、福祉に力を入れていない政治姿勢が浮き彫りにされている。

また、今後も受益者負担の適正化を財政基盤確立の大きな柱の一つにすることが、施政方針で表明されており、今後も住民負担の増加が考えられ、このような予算には反対である。

|| 賛成 || 転換期にある
|| 市財政と市民意識

使用料や手数料の値上げは、負担公平の原則や受益者負担という考え方からすれば、それ相応の負担を受益者である市民のかたに、お願いすることは、やむを得ないと思う。

福生市の行政を進めるうえで、無意味に市民の要求を満たすことだけを考えるのではなく、市民の側も自分の住むこの町に対して、自分は何をすべきかを考える時代ではないかと思う。

公共施設の整いつつある当市ではこれからは、維持管理の時代になることは明らかであり、そのためには財源確保を図るとともに、職員の人件費をはじめ、経常経費を抑制することが重要な課題であると思う。

なお、野外運動場の用地買収や福祉タクシーの補助、老人の給食サービスなど、きめ細かな施策も盛り込まれており、この予算に賛成する。



一般質問

第1回定例会では
6人の議員が一般
質問を行いました



横田基地へ飛来の米軍機

米韓合同演習夜間飛行等

回避を強く申し入れ

質問 二月十三日から七十五

日間、米韓合同演習チームスビ
リット82が開始され、横田基地

周辺も騒がしい日が続いた。

この演習に対し、米軍あるい
は防衛施設庁から何らかの連絡
があったか。また、

一月十七日に基地内
で行われた落下傘の
降下演習についてど
のように考えている
のか。

なお、十二月から
二期の米軍機の離
着陸数を聞きたい。

市長 二月二日に
司令官から米韓合同
演習のことを聞いた

が具体的な説明はな
かった。輸送基地と
いう立場から、戦闘
機の飛来や夜間ある
いは市内上空飛行は
避けるよう口頭で強

く申し入れた。

基地内では、様々な演習が行
われているようであり、落下傘
降下もその一つと理解してい
る。

市民部長 米軍機の飛行回数

は、十二月は一千八百五十三回
一月は一千七百八十五回、二月
が一千九百十三回であった。

全世界の核兵器の

完全禁止を願う

質問 核軍縮と核戦争の防止
をテーマとする第二回国連軍縮
特別総会が開催されるが、市長
は、この機会に核兵器完全禁止
の意思表示と要請をする考えが
あるか。

市長 軍縮総会に向けて、署
名運動が行われているが、わが
国は唯一の被爆国であり、非核
三原則を堅持している。世界中
の国が核兵器の完全禁止をする
ことを願っている。

勤労者互助会制度

早期実施を

質問 仮称勤労者互助会制度
については、他市の状況を調
査、研究し、商工会等の意見を
聞き、検討することのことであ
るが、どうなっているのか。

市民部長 互助会制度を実施
している市が十市あり、会員の
福利厚生を目的とした事業を実
施している。当市では、商工会
等の協力を得て、市内の中小企
業に働く勤労者のアンケート調
査や訪問をし、理解を深めても
らい、組織づくり、制度づくり
をしていきたい。

一歳半児検診で

健康児の育成

質問 今年度から予定されて
いる一歳半児の検診は、生後ま



待合室は今日も混雑……

今年度は、例年にない厳しさがあり、被保険者に過大な負担にならぬよう十分に配慮し、応分の負担をしてもらいながら、一般会計から繰出金の増額も考えていきたい。



婦人の地位向上に

なお一層努力

質問 婦人問題は、市長も行政の許す範囲で、婦人の地位向上に向け、あらゆる面で努力したいとの姿勢を示してきたが、

その努力の一端を聞きたい。
市長 昨年の六月定例会で婦人問題を指摘されたが、今なお男女間にさまざまな不平等があるのは事実である。
市でも教育を初め、各担当部において、部分的ではあるが、対応を進めており、今後も十分検討し、努力していきたい。

もない幼児の検診であるが、検診の内容と目的及び実施予定を聞きたい。

市民部長

目的は単に幼児の健康障害を発見することではなく、そこに表われた問題内容を解決し、健康児の育成を図ることである。

検診は集団検診で、医師、保健婦、栄養士、心理相談員にお願いし、問題があれば、適切に措置できるようにしている。
七月から毎月第四水曜日の午後一時から三時半ごろまでを予定している。

国保会計への繰出金

増額も考慮

質問 国保会計(国民健康保険特別会計)に対する繰出金は五十二年度以降三千五百万円のまま据え置かれ、市税収入から

みる国保会計への繰出率は、年々減少を続けている。
被保険者の一人当たりの税金は増加し、今年度当初は、五十二年対比で五〇%増となっている。繰出金の改善をどう考えているのか。

市長 国保会計

は、相互扶助の精神に基づき、独立採算性の原則がとられている。

望まれる保養施設

早期実現は無理

質問 再三にわたる市民のための保養施設設置に対する質問の中で、市長は「現在のような社会情勢の中では、だれもが気軽に利用できる施設が必要である」と答弁されたが、検討されていると思われるので、実施時期等について聞きたい。

市長

市の基本計画にも設置する必要があるとされ、今後引き続き実施時期等につき検討していきたい。
しかし、現在の財政状況は、きわめて厳しく、早急に設置することは不可能と思われる。

第1回 定例会を

傍聴された市民の方々

- 吉田広助
- 鈴木聖子
- 井上瀧男
- 石塚紘一
- 小林米吉
- 阪上孝男
- 中居竹夫
- 原田史弘
- 加瀬道雄
- 鈴木和夫
- 田中利恵
- 斎藤龍彦
- 峯崎信行
- 古園正義
- 横山 弘
- 芦野 誠
- 古沢千秋
- 中島里子
- 山田夕子
- 竹本明利
- 大石時子
- 深谷安彦
- 宮下俊雄
- 深沢 裕
- 今井幸一郎
- 山崎良之助
- 神谷加代子
- 青柳巳恵子

(敬称略)

検診内容の見直し等

専門的立場からも検討

質問 保健予防の施策は、当市でも実施しているが、主婦を対象とした健康診断や対象年齢の引き下げなど市独自の施策を積極的に取り入れるべきではないか。

市長 四月から健康センターに保健婦が配置され、現在行われている検診内容の見直しも含め、専門的な立場からの検討を加えていきたい。
また、年齢の引き下げ等、対象範囲の拡大も一つの方法と考

えるが、当面は現在のままでいきたい。

都立保育園市への移管

受け入れは困難

質問 都では、三多摩にある十三園の保育園を本年十月までに市へ移管する方針のようであ

るが、その後の都との交渉等について聞きたい。
市長 都では、十月まで運営し、それ以後は補助金を出す予定となつてゐる。都からはその後の方策について連絡がないが、当市としては今までどおり受け入れることを考えていない。

無認可保育所への補助金

拡大の考えはない

質問 ①同一家庭の第二子以降の保育料減額は、当市の場合D10階層まで減額しなければな

らないのではないかと。
②現在補助金の対象となつてゐる無認可保育所が二カ所ある

を原則にした。
第二子半額の適用階層を広げること、第一子の負担を増加させることにもなり、今後、国の徴収基準に対し、徴収率の上昇を基準に検討していきたい。
②無認可保育所の補助金制度は、保育所の不足を補う暫定措置としてできた制度であり、本来完全な環境のもとで保育されることが基本である。
厚生省では、最近の無届保育所の増加に対し、児童福祉法の改正を行った。当市としても、

児童数の減少等、保育所運営の不安という問題が生じており、補助金制度の拡大をする考えはない。
③学童保育の運営費は、都から予算の範囲内で補助されていたが、五十三年から教材費と間食費の補助が打ち切られ、市で補てんしていた。しかし、学校給食費が徴収されていることも考えれば、公平を欠く問題でもあり、負担していただくことに踏み切った。

着実な一歩を踏みたい

最大の課題である都市構造

質問 最近五年間の人口増加率は、近隣市町と比較し、たいへん低い伸び率となつてゐる。

市の面積の三分の一を横田基地に占められ、残る市街化区域も六九%がすでに利用されている。

立川の駅ビル、昭和記念公園の建設や秋留台開発計画といったことを踏まえ、当市の都市構造について聞きたい。

市長 都市における経済、社会、文化活動の重要性が高まるなかで、二十年後には、都市が

働く場としてだけではなく、生活する場としても重要なところとなつてくると思われ。
都市をどのように創りあげるか、運営していくかは、私どもに課せられた最大の課題であるが、市民の確かな手応えの中で着実な一歩を踏むことが望ましいと思つてゐる。

難しい駅近くの

自転車置き場設置

質問 福生駅東口は、バスが入るようになり、たいへん整備されてきたが、駅周辺に放置されている自転車の実態と新自転車置き場設置の考えを聞きたい。

議会日誌

1月	4日 御用始め
	13日 沖縄県那覇市議会視察来市
14日	議会運営委員会、横田基地対策特別委員会、全国基地協議会
19日	市議会だより編集会議、東京都市収益事業組合議会
20日	第一回臨時会(第一日目)、厚生委員会
21日	建設委員会
22日	総務委員会
25日	総務委員会、議会運営委員会
26日	第一回臨時会(第二日目)、全員協議会
28日	横田基地対策特別委員会行政視察(30日まで)
2月	
4日	全国基地協議会
5日	三多摩上下水第一委員会
6日	西多摩衛生組合議会
10日	厚生委員会協議会、東京都市議会議員研修会
15日	総務委員会
18日	議会運営委員会、狭山火葬場組合議会
19日	全国市議会議長会、三多摩上下水第二委員会



今日は、先生とお散歩です

が、残る施設にも補助金を出して、父母負担の軽減を図る必要があるのではないかと。
③学童保育の父母負担導入に対する考え方を聞きたい。
市長 ①保育料調査専門委員会でも、慎重に検討し、低所得者層に軽く、高所得者層には、多くの負担をしていただくこと



人混みにバスの運転手さんも一苦労

市民部長 昨年の四月から高齢者事業団によって、午前六時三十分から三時間利用者の指導にあたっているが、まだ、かなりの無断駐車が見られる。駅前の一等地でもあり、駅に

最も近い場所への新自転車置場の設置は難しい。国鉄や大型店にもお願いし、民営の自転車置場の設置や土地の確保、立体化等について今後も十分検討していきたい。

都市環境の改善で

愛されるまちづくりを

質問 立川に続き、八王子でも駅ビルの建設が進められており、当市の商業圏は、他市に移行する傾向が、ますます強くなってきている。

当市の商業圏を発展させるには、まず福生駅周辺の開発が急

務であり、地元商店街でも、消費者に愛されるまちづくりに努力しているところである。

福生駅周辺のまちづくりの市長の考え方を聞きたい。

市長 福生駅西口周辺のまちづくりは、駅前広場や歩行者の安全が確保されていないことや当市の商業振興上からも問題があると考えられる。

西口商店街の低迷は、都市施設の立ち遅れや土地利用が十分なまま競合したところに一因もあるが都市環境の改善を図ることにより、他の商店街を含めた共存共栄といった社会的利益にもつながる要素もあると思っている。

サイクリング道路

一定の延長に努力

質問 多摩川の堤防等を利用したサイクリング道路は五日市線などで分断されている。また、昭島側もかなり整備されているが南公園間との数百メートルが連続していない。道路の性

格から一定の延長が必要と思われるがどう考えているか。
建設部長 五日市線鉄橋下の接続は、現在建設省に占用申請の手続きをしており、許可がおり次第工事に入りたい。
なお、南公園から昭島への接続部分は、地域的に昭島分と思われるので今後の計画、建設についてお願いしていきたい。



サイクリング道路もできて田園風景は著しく変わっています

富士見橋の改修

安全管理上からも困難

質問 田園地域は、団地が建ち並ぶなど大きく変化してきているが、一帯の地域対策について聞きたい。

① 四年前にしゅんせつした下の川に蓋をかける考えはあるか聞きたい。

② 富士見橋は、周辺住民と熊川駅を結ぶ主要な通行路であるが、自転車などの利用者には、不便なものとなっており、改修する考えはあるか。

③ 明神下公園は、市内で唯一の噴水のある公園であるが、こ

23日	議会運営委員会、第二回臨時会、全員協議会
24日	三多摩上下水第三委員会
24日	八王子市議会視察来市
26日	東京都議会議長会、狭山火葬場組合議会行政視察(27日まで)
27日	西多摩農業共済組合議会
3月	
1日	東京都市収益事業組合議会、狭山火葬場組合議会
2日	西多摩衛生組合議会、青梅・羽村・福生地区都市下水路組合議会
3日	議会運営委員会
9日	第一回定例会(第一日目)、全員協議会、議会運営委員会
10日	第一回定例会(第二日目)、議会運営委員会
12日	昭和五十七年度福生市一般会計予算審査特別委員会(13日、14日を除く)
16日	総務委員会
17日	建設委員会
18日	厚生委員会
19日	議会運営委員会
24日	第一回定例会(第三日目)
26日	第一回定例会(第四日目)
27日	第一回定例会(第五日目)
29日	総務委員会
30日	第一回定例会(第五日目)、全員協議会

こ数年噴水が止まったままであるのはなぜか。

建設部長 ①下の川は、安全面、維持管理面からも不法投棄ができないことが望ましい。

ガケ崩れのおそれのある箇所には、早急に蓋をかけ、台風シーズンに備えたい。

②下の川沿いの急斜面等立地条件の制約もあり、やむを得ず歩行者の通路として設置された。現状では、安全管理上からも改修は非常にむずかしい。

③いたずらによる噴水装置の破損など利用者のマナーの問題も多く、現在使用中となっている。

三者一体で多摩川河川

敷の野焼きに対応

質問 多摩川河川敷のゴミ焼却は、依然として行われており、誠にゆゆしき状況であるが、その後の経過と対応について聞きたい。

市長 多摩川の野焼対策は、秋川市や多摩環境保全事務所等と一体となり、行政指導や立入調査及び警告を行っている。また、昨年六月には、秋川市長が停止命令を出したにもかかわらず効果が無い。今後も三者一体となり粘り強く働きかけていきたい。

愛される高齢者事業団

市も側面から援助

質問 わが国の高齢化人口は急速に進み、四十年後には、他国にも未だかつてない高齢化社会が予想されている。

高齢者の生きがいとして、設立以来、順調な業績をあげている高齢者事業団に対する市の対応及び労働災害に対する補償について聞きたい。

市長 市民から愛される事業団として、発足以来、会員数も事業実績も大きな成果をあげている。長い間の体験や知識を社会に役立たせることは、大切なことであり、市としても側面か



事業団への需要はふえています

らの援助をしていきたい。また、公共事業についても引き続きお願いしたいと考えている。

なお、労働災害に対する補償も損害を与えた場合の賠償もそれぞれ保険に都の全額補助で加入し、万全を期している。

震災対策用に

飲み水の確保を

質問 関東大震災等の災害や過去の教訓から生活に欠かすことのできない水について市で

は、市内にある井戸の現況調査を実施したのか。また、通学路周辺のブロック塀は、たいへん危険であり、全廃させる考えはあるのか。

市長 市内にある井戸の総数は、四百三十四カ所、そのうち使用されているものが、百八十八カ所ある。現在、保健所に依頼し水質検査を実施しているところであり、その結果がまとまりしだい、所有者のかたとも相談し、震災対策用に指定できればと思っている。

なお、ブロック塀については、震災時の事故も予想され、所有者のかたにも御協力願ひ、できれば改善したい。

住居表示の

案内板を設置

質問 火災通報や郵便物の配達、さらには地域住民にも支障をきたしている住居表示の現状及び実施についての考え方を聞きたい。

市長 再三、一般質問等で指摘を受けているが、いましばらく検討させてもらいたい。なお、現在の住居表示、地番表示の案内板を設置したいと考えている。



福生不動尊

わきみち

大正十一年に福生駅前発展と部落の独立によって、地域の守護神がほしいとの声により、成田山新勝寺より不動明王の本尊の下付を受けて、福生不動尊ができました。

かつて、お不動様は、福生駅の東口を右に出て、しばらく行ったところにあります。

しかし、昭和五十一年に福生駅東口の土地区画整理事業にお不動様にも御協力願うこととなり、動いていただくことになりました。

現在のお不動様は、もとのところよりも、約五百メートルほど北にあがったところで、東口を見おろす位置にあります。五十三年六月十五日には、新本堂が完成し、それを祝って、稚児行列が行われました。

春のひととき、福生不動尊を訪れてみましたが、お不動様は、駅前地域の守護神として、横目で東口の発展を気づかないが、故郷の成田山の方向を向いているようでした。

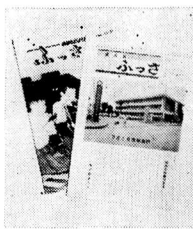
意見書

スパイ防止法の制定で

平和な生活を守りたい

「スパイ防止法」制定促進に関する意見書

わが国が現在の自由で民主的な体制を保持するために自衛力を持つことは当然であります。ところで自衛力を形づくっている要素は兵器や兵員だけではありません。兵器の性能や兵員の配置などの、いわゆる「防衛秘



お知らせ

福生市議会では、今年度中に議会だよりの集録版を作ることになりました。

そのときどきの市議会の動きを知る貴重な資料になると思います。

御希望のかたには、有料ですが、おわけしたいと考えています。

密」が筒抜けになっていては国防は成り立ちません。

そこで、世界各国はいずれもそれらの防衛秘密、さらには外交上の機密も含めての国家機密をスパイから守るため、スパイを厳しく処罰する法律を定めています。

共産圏諸国はもちろんのこと、アメリカ、イギリス、フランス、スイスなど、言論自由な先進諸国においても、スパイを厳しく罰する法律が施行されています。

日本も独立国である以上、機密を保護する法律を持つべきが当然であります。残念ながらいまだに整っておりません。

現在の日本が経済的にも思想的にも不安なく平和な市民生活が永久的に保障されるためにも、この際政府におかれましては、スパイ防止法の法制化を早急に実現されるよう要請します。

恒久平和のために

核兵器廃絶を訴える

核兵器の全面撤廃と軍備縮小の推進に関する意見書

世界の恒久平和は人類の共通の願望である。しかし、核軍備拡大競争は依然として続けら

れ、通常兵器の軍備拡大競争も一段と激化し世界の各地で武力紛争や戦争の絶え間がない。

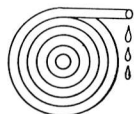
わが国は世界唯一の核被爆国として、また平和憲法の精神からも核兵器の全面撤廃と軍備縮小の推進に積極的な役割を果たすべきである。

こうした立場から政府に対し、次の諸点を積極的かつ誠実に実行するよう要請するものである。

一、わが国は唯一の核被爆国として非核三原則を堅持し、あらゆる国のあらゆる核兵器に對し、その全面撤廃に全力を尽くし、あわせて非核兵器の軍備縮小についても積極的に推進すること。

一、本年六月に開催される第二回国連軍備縮小特別総会に對し積極的に取り組み、特に包括的核実験禁止条約の締結、核兵器不拡散条約に基づく核保有国の核軍備縮小の履行、核兵器国の拡散防止、非核地帯の設置、核兵器不使用協定の締結、生物、化学、宇宙兵器の禁止など具体的措置の実現のために努力すること。

一、国連を中心として、各国とも協力し、核兵器の全面撤廃と軍備縮小をめざし、国連連帯の反核兵器世論の喚起に努力すること。



パイプ委員会
パート2
(総務委員会)

ひろこ 前回の委員会ののはなしの続きをしてよ。

あきら 福生市には、三つの常任委員会と横田基地対策特別委員会という特別委員会があることは、もうはなしたね。

ひろこ じゃあ、一つ一つの委員会についてはなそうか。

ひろこ 総務委員会というのは、どういうことを話し合うの。

あきら この委員会の担当するのはね、市役所全体のことや建設委員会にも厚生委員会にも属さない、すべてのことを話し合うんだよ。

ひろこ もっとわかりやすく教えてよ。



あきら 市の組織でいえば、企画財政部、総務部、教育委員会などの仕事について審査するんだよ。

たとえば、どのような市に

したらよいかを考え、計画したりする企画財政課や税金を集める税務課。市役所の管理や職員のことを担当する管財課や庶務職員課。小学校や中学校など教育関係のことを担当している教育委員会。こういったところに関係する条例などいろいろなことを総務委員会では、審査しているんだよ。



ひろこ 議会は市長さんから出された条例のほか、お父さんやお母さんが出した請願や陳情も審議するんですよ。そういうものを総務委員会で話し合うこともあるの。

あきら 総務委員会が担当する部局に関係ある請願や陳情も審査するよ。

たとえば、行政区域の変更の陳情や減税に関する陳情などは、総務委員会で審査しているんだよ。

次回は建設委員会についてはなしをするから、建設委員会がどんなことを担当しているのか、ひろこちゃんも調べてごらん。

請願

陳情

不採択

福生二四六二

古園正義氏

昭57・3・27提出

○陳情第三号 「スパイ防止法」

制定反対に関する陳情書

武蔵野台一―二六―七

古沢千秋氏

昭57・3・27提出

○陳情第四号 スパイ防止法制

定に反対する陳情書

加美平四―一 十五―一〇七

西川菊枝氏

昭57・3・27提出

○陳情第五号 スパイ防止法制

定反対に関する陳情書

熊川八三〇

西村秀吉氏

昭57・3・27提出

○陳情第六号 「スパイ防止法」

制定反対に関する陳情書

加美平四―一 十二―三〇七

中島茂樹氏

昭57・3・27提出

○陳情第七号 「スパイ防止法」

制定反対に関する陳情書

福生二三〇七

星野完司氏

昭57・3・27提出

○陳情第八号 「スパイ防止法」

制定反対に関する陳情書

豊生二二八―三九

西川隆章氏

昭57・3・27提出

○陳情第九号 「スパイ防止法」

制定制対に関する陳情書

加美平四―一 十六―二〇四

島田明美氏

昭57・3・27提出

○陳情第十号 「スパイ防止法」

制定反対に関する陳情書

加美平四―一 五―三〇六

土屋フミイ氏

昭57・3・27提出

○陳情第十一号 「スパイ防止

法」制定反対に関する陳情書

熊川一三九四

山下和代氏

昭57・3・27提出

止に関する陳情書

青梅市沢井一―三〇九

山崎 正氏

昭56・12・8提出

○請願第三号 宅地開発等に伴

う公園緑地施設用地費負担及び

教育施設費負担の軽減に関する

請願書

本町十八

山下光一氏

昭57・3・26提出

○陳情第九号 朝鮮の自主的平

和統一に関する陳情書

志茂一四一

李 秀均氏

昭56・12・22提出

○請願第一号 宅地開発等に伴

う公園緑地施設用地費負担及び

教育施設費負担の免除に関する

請願書

本町十八

山下光一氏

昭57・3・2提出

臨時会

職員ベースアップ可決

昭五十七年になって初めての臨時会が一月二十日から七日間の会期が開かれました。

そして、平均五・一七%、平均一万一千円余りの職員給与の引き上げと、それにもなう一般会計と特別会計の合わせて約八千五百七十万円の補正予算が決められました。

下水道補正 決まる

第二回臨時会は二月二十三日に招集され、三カ年をかけて、実施される西住宅地区周辺排水路整備事業の第一期分の一般会計補正予算と下水道事業会計補正予算が可決されました。

昭五十七年になって初めての臨時会が一月二十日から七日間の会期が開かれました。

そして、平均五・一七%、平均一万一千円余りの職員給与の引き上げと、それにもなう一般会計と特別会計の合わせて約八千五百七十万円の補正予算が決められました。

下水道補正 決まる

第二回臨時会は二月二十三日に招集され、三カ年をかけて、実施される西住宅地区周辺排水路整備事業の第一期分の一般会計補正予算と下水道事業会計補正予算が可決されました。

昭五十七年になって初めての臨時会が一月二十日から七日間の会期が開かれました。

そして、平均五・一七%、平均一万一千円余りの職員給与の引き上げと、それにもなう一般会計と特別会計の合わせて約八千五百七十万円の補正予算が決められました。

下水道補正 決まる

第二回臨時会は二月二十三日に招集され、三カ年をかけて、実施される西住宅地区周辺排水路整備事業の第一期分の一般会計補正予算と下水道事業会計補正予算が可決されました。

昭五十七年になって初めての臨時会が一月二十日から七日間の会期が開かれました。

そして、平均五・一七%、平均一万一千円余りの職員給与の引き上げと、それにもなう一般会計と特別会計の合わせて約八千五百七十万円の補正予算が決められました。

下水道補正 決まる

第二回臨時会は二月二十三日に招集され、三カ年をかけて、実施される西住宅地区周辺排水路整備事業の第一期分の一般会計補正予算と下水道事業会計補正予算が可決されました。

昭五十七年になって初めての臨時会が一月二十日から七日間の会期が開かれました。

そして、平均五・一七%、平均一万一千円余りの職員給与の引き上げと、それにもなう一般会計と特別会計の合わせて約八千五百七十万円の補正予算が決められました。

下水道補正 決まる

第二回臨時会は二月二十三日に招集され、三カ年をかけて、実施される西住宅地区周辺排水路整備事業の第一期分の一般会計補正予算と下水道事業会計補正予算が可決されました。

昭五十七年になって初めての臨時会が一月二十日から七日間の会期が開かれました。

そして、平均五・一七%、平均一万一千円余りの職員給与の引き上げと、それにもなう一般会計と特別会計の合わせて約八千五百七十万円の補正予算が決められました。

下水道補正 決まる

第二回臨時会は二月二十三日に招集され、三カ年をかけて、実施される西住宅地区周辺排水路整備事業の第一期分の一般会計補正予算と下水道事業会計補正予算が可決されました。

昭五十七年になって初めての臨時会が一月二十日から七日間の会期が開かれました。

そして、平均五・一七%、平均一万一千円余りの職員給与の引き上げと、それにもなう一般会計と特別会計の合わせて約八千五百七十万円の補正予算が決められました。

下水道補正 決まる

第二回臨時会は二月二十三日に招集され、三カ年をかけて、実施される西住宅地区周辺排水路整備事業の第一期分の一般会計補正予算と下水道事業会計補正予算が可決されました。

昭五十七年になって初めての臨時会が一月二十日から七日間の会期が開かれました。

そして、平均五・一七%、平均一万一千円余りの職員給与の引き上げと、それにもなう一般会計と特別会計の合わせて約八千五百七十万円の補正予算が決められました。

下水道補正 決まる

第二回臨時会は二月二十三日に招集され、三カ年をかけて、実施される西住宅地区周辺排水路整備事業の第一期分の一般会計補正予算と下水道事業会計補正予算が可決されました。

遠藤議員を戒告処分

3月30日の本会議で遠藤議員に対する戒告処分が決められました。

戒告文

議員遠藤洋一君は、3月26日の本会議において、議案第34号「スパイ防止法」制定促進に関する意見書に対する討論中「動議提出者が騒音で最も悩んでいる福東地域選出の議員であったことは、大変残念に思います。」との暗に議員個人を誹謗する言辞を用い、議会の体面を汚したことは、議員の職分にかんがみまことに遺憾である。

よって地方自治法第135条第1項第1号の規定により戒告する。

継続

○陳情第四号 行政区域変更に関する陳情書

秋川市草花五の五

堀 辰雄氏

昭55・6・17提出

○陳情第八号 土地価格の評価

替えによる固定資産税の増税中

審議未了

○陳情第四号 福生市の義務教育の施設及び内容の充実に関する陳情書

青梅市野上町四―八―一三

武田秀夫氏

昭56・9・4提出

あとがき

春は胸がキュンといたい思いがするところある人はいう。

春には、別れがあり、出会いがある。新たな出会いには、不安と期待が入りまじり、まるで運動会の前夜のような。

でも、だから春が好きだという。